



KUMAMOTO GREEN The Weekly Bulletin Rotary-Club



2015-2016年度
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田 三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年7月6日】

第1181回
2015-2016年度 第1回
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

国歌 「君が代」
ロータリーソング 「友と語ろう」
(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

荅 和子さん

荒木一之幹事から 荅 孝之直前幹事へ
★代理で荅 和子夫人が受け取り



*** 認証状の伝達 ***
田中純司直前会長から 大友利行会長へ



*** 記念品(バッジ)の贈呈 ***
大友利行会長から 田中純司直前会長へ



友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

ロータリーを熱く語られた、田中直前会長を受けて、会長となった大友です。年ばかりとってロータリーのことは一向に深まってはいませんが、会員の皆様に支えられて、今期を乗り切りたく存じます。

20年前に会長を務めさせて頂きましたが、その頃と時代もすっかり変わり、奉仕どころか、会員増強が第一となってきたのが我がクラブです。研修会に出席したあの頃の長老方にはロータリーへの熱い情熱を感じました。現在の自分との違いを知らされます。現在は情熱はあるのでしょうか、それよりも成果を示せという雰囲気、これも時代なのかと感じられます。体力が衰えてきた自分には少し荷が重いように思います。

長い人生には色々あるという事ですから、出

卓話
予定

- 7/13 6常任委員長 就任挨拶
(クラブ管理運営・クラブ広報・会員増強・奉仕プロジェクト・青少年奉仕・ロータリー財団委員長)
- 7/20 祝日(海の日) 定款第6条第1節により例会取り止め
- 7/27 「障がい者就労と企業との関係」
医療法人社団 友志会理事 NPO 法人 オールサポート 中島三千代 会員

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぼしません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

来る限り挑戦する気持ちでロータリー漬けの一年間を過ごす覚悟です。宜しく願い致します。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①熊本ロータリークラブより卓話のご案内 (大谷幹事より)

来る7月24日(金)卓話に、人気ドラマ「のだめカンタービレ」で玉木宏演じる千秋信一の吹替え演奏で脚光を浴び、国内外で活躍されている超一級のピアニストの「清塚信也氏」のミニコンサート

日時：平成27年7月24日(金)

例会時間 12:30~13:30

場所：ホテルキャッスル [例会会場]

メーキャップ料金：2,500円

★詳細はお配りしている。プリントをご覧になり、事務局までお申し込み下さい。

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本東南RC】

7月15日(火)の例会は、新年度家族会のため、ホテルキャッスルにて、同日18:30より行います。

【熊本りんどうRC】

①7月16日(木)の例会は、夜の例会のため、同日19:00より行います。

②7月23日(木)の例会は、夜の例会を昼に行うため、同日13:00より熊本空港エミナースホテルにて行います。

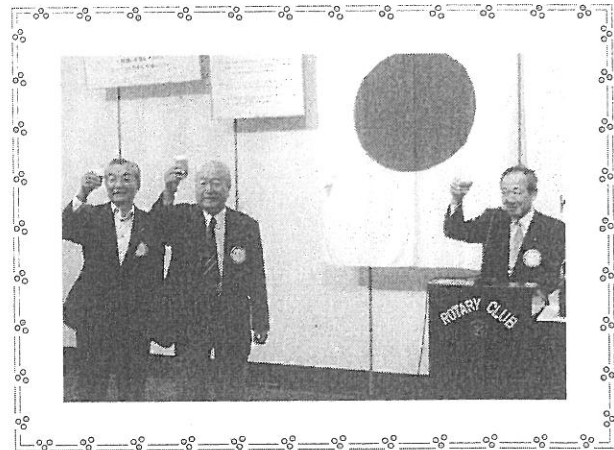
③7月30日(木)の例会は、親子Dポート大会の為、7月26日(日)に変更して行います。

慶 事

(上田 観一 クラブ管理運営委員)

★7月誕生祝★

栗山 義則 君	S12.7.31
丸山 徹 君	S37.7.11
仙波 江子 君	S11.7.5



出席報告 (葉 高源 会員)

	会 員 総 数	22名	出席率
7月6日	出席免除会員数	2名	65.00%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	13名	
6月22日	前回の出席会員数	16名	77.27%
	メークアップ数	1名	
	修正出席会員数	17名	
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			
6/16 熊本グリーンRAC 上田 君			

委員会報告

①卓話スケジュール

仙波洋八クラブ管理運営 プログラム担当長

②農業委員会「秋ジャガ植え付け」お知らせ
松村 秀逸 会員

今年は5月頃から雨が多く、さつまいもはとうとう植えられませんでしたので、夏の終わり頃に畑を耕し「秋ジャガ」を植えたいと思います。予定が決まりましたらお知らせ致しますので、御協力をお願い致します。

●大友 利行 君、荒木 一之 君

「新年度例会第一日目で緊張しています。今年1年間会長、幹事共々よろしく願い致します。」

●荅 和子さん

「今日はありがとうございます。月日の経つのは早くて少しずつ私も元気になってきました。今日は月命日です。主人も私の横に居るようです。少しばかりですがスマイルします。」

●田中 純司 君

①「新年度の始まりですね。大友会長、荒木幹事、1年間ご苦労様です。」

②「荅幹事の奥様、ようこそいらっしゃいました。歓迎のスマイルです。」

●松村 秀逸 君

「大友年度のスタートですので、船出を祈念してスマイル致します。又、私は本日、県議会が無事終了しましてホットしている所です。最近は新聞紙上で議員の皆様方が賑わせていますが、私はそうならないように心してロータリー精神で頑張ります。」

●本田 悟士 君

「大友会長、荒木幹事のスタートにスマイルします。また、荅会員の奥様のご来訪にスマイルします。」

●上田 観一 君、栗山 義則 君、葉 高原 君

①「本日は大友会長年度のスタートです。荒木幹事と一緒に頑張ってください。私共全員で協力したいと思います。」

②「なでしこジャパン、大変残念でした。米国はあまりにも強いですネ。しかし感動を与えてくれました。」

③「荅和子さん、月命日に来られ歓迎致します。」

7月 卓話スケジュール

6日 ★認証状の引継

会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.・会計
就任挨拶

13日 6常任委員長 就任挨拶

(クラブ管理運営・クラブ広報・会員増強・奉仕
プロジェクト・青少年奉仕・ロータリー財団委員長)

20日 祝日(海の日)

定款第6条第1節により例会取り止め

27日 「障がい者就労と企業との関係」

医療法人社団 友志会理事
NPO法人 オールサポート
理事管理者 中島三千代 会員

3. 例会プログラム

「会長、幹事、S.A.A.就任挨拶」

- ①荒木 一之 幹事
- ②仙波 洋八 S.A.A.
- ③大友 利行 会長

◆幹事就任挨拶 荒木 一之



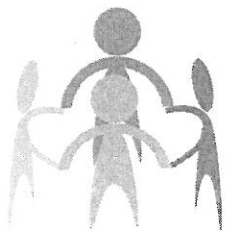
今期幹事を承った荒木です。

私は今まで幹事と言え
ば飲み会の幹事しか受
けた事はありませんで
したが、ロータリーの
幹事の役目は始めてな
ので、色々教えて頂か
なければいけない事が

多いと思いますのでよろしくお願い致します。

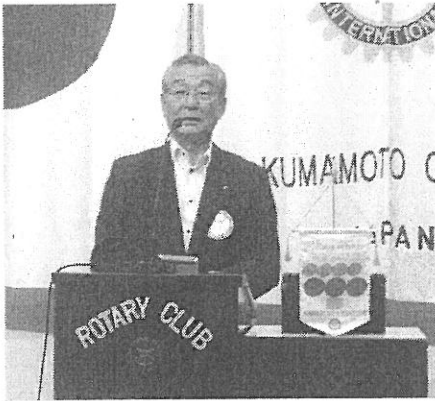
幹事の話が来て、ロータリー手帳を読んでいると、「四つのテスト」という言葉が目にとまりました。

真実かどうか？みんなに公平か？好意と友情を深めるか？みんなのためになるかどうか？



読んでみるとそれぞれが深い感じがし、今回幹事を受けるにあたり、この言葉をベースに置き役目を行っていきたいと思いました。これから1年間宜しくお願い致します。手短かで言葉足らずかと思いますがこれで幹事挨拶とさせていただきます。

◆S. A. A. 就任挨拶（年度方針） 仙波 洋八



基本的には従来通りとなりますが、今年度は会長の時間を長く取って大友会長の仏教講話を拝聴する時間にしたいと思えます。

今、都会地では、お坊さんや神主さんの講話を聴く会は多く開催されているそうです。何か求めるものがあるのだと思います。

1. 今年度の三大目標

- ①会長の時間を充実する。
- ②外部卓話の場合は無理してでも出席する。
- ③例会の開催時間を6時20分と自己設定して慣れる。

2. その他

- ①例会受付担当者は、タスキを掛ける。（けじめをつける）
- ②事務連絡的な事は合理化する。（他クラブの例会変更通知はメモを配布する。グリーンRCの歌「友と語ろう」は3番までのところを2番まで歌う。「ロータリーの友」の解説も簡素化する。）
- ③会員の「3分間スピーチ」は自分の名前の由来について語ってもらう。
- ④卓話はきちんと聴いて、卓話者には出来るだけ質問を返すように心掛ける。

◆会長就任挨拶（年度方針） 大友 利行



* 今期クラブテーマ 「ロータリーの可能性に挑む」

今年度、2015～2016年度のK. R. “ラビ”ラビンドランR1会長は、ロータリークラブに入って、必ずしも自分と似通ってはいない人、自分にはないものを持っている人、自分のいいところを引き出してくれる人を友人に持つことが出来ると言っています。

ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生に生かす道を教えてくれます。また、「私たちは往々にして、あまり意味のないことに捕らわれて毎日を過ごし、物を手に入れるために身をやつします。しかし、私たちがこの世を去った後、人が思い起こすのは、私たちが生前乗っていた車でも、着ていた服でも、肩書きでも、役職でもありません。より大きな資産や、より高い地位を得ようと払った

た努力のことでありません。・・・結局のところ、私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。」と言っています。

このR1会長のメッセージは、現代に失われてきた考え方にとって強烈なアピールとなっています。

我がグリーンロータリークラブは、このようなR1会長の言葉をよりどころに、野田ガバナーのご指導のもと「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」と存じます。

2. 閉会・点鐘

* 例会終了後、定例理事会開催